

昭和二十三年十月十三日
 民生部第一世帯課

死亡者調査表

昭和二十三年十月十三日調査



年	月	日	時	分	秒	死亡場所	死亡原因	遺骨遺留品の状況	死亡者氏名	性別	年齢	職業	階級	出身地	現住所	現職	遺族氏名	住所	備考
昭	23	10	13	15	00	東京府豊島区	戦死	遺骨遺留品あり	佐藤 健一	男	25	兵	上等兵	東京府豊島区	東京府豊島区	東京府豊島区	佐藤 健一	東京府豊島区	遺族氏名
昭	23	10	13	15	00	東京府豊島区	戦死	遺骨遺留品あり	佐藤 健一	男	25	兵	上等兵	東京府豊島区	東京府豊島区	東京府豊島区	佐藤 健一	東京府豊島区	遺族氏名

本表中捺印の欄以外は第一世帯課にて記入すること
 記載上の注意並に記載欄は裏面にあり(記載上の注意をよく読んでから記入のこと)
 不備事項中判明しあるものは各班にて修正すること

未調査届
 有
 419
 無

100-10

課長

係長

主任

主任

新印

戦歿者確認證明書

固有部隊名

死亡前階級

徴集年

本籍地

留守擔當各
籍氏名

死亡日
場所事由

通稱

死亡後階級

役職

兵種

年 月 日生

一五九二

1. 遺骨

2. 遺留品

3. 贖塚書類

その他

印

現住所

町

番

軍家に於ける
印

右の香昭和
20年5月8日 時 分 多
山 中 に於て
新以
に依り あり
せしことを確認す

10-11

號

戰時死者生死不明者認定資料送付關係件及甚

昭和二十一年二月五日

地方世話部長

留守業務部長官殿

歸還軍人ニ依ル首題ノ件左記ノ通り報告ス

進而 本件ハ昭二二二二五一復第三〇號第三條ニ基キ左記現認者ノ申出ニ依リ調
製シタルモノニテ當部ニ於テハ公報未處理ナルモノニ付爲念

所屬部隊	死	亡	收種官等級	氏名	本籍地
比島隊	年月日時	事由	兵種	氏名	留年担当者現住所
第五九二部隊	昭二二 五八	戰死 迫込砲彈房	上等兵	[Redacted]	右二同
比島隊	昭二二 五八	戰死	上等兵	[Redacted]	[Redacted]

右現認ス

所屬部隊 比島隊 第五九二部隊 並 雁行場中隊

官等 姓名 印

留守業務部

5-11

21.2.14

現認證明書

比島派遣 独歩兵第一六五三部隊第二中隊

陸軍衛生兵長

右者昭和二十年五月九日比島ガクロバンニ於テ

マラリアニ依リ戦死(戦病死)セル事ヲ現認ス

昭和二十年三月 日

現認者元 第六五三部隊第二中隊陸軍 階級 陸軍衛生兵長

現住所

氏名



14-10

紀元二千二百四十四

元之

現籍

皇政以來之

陸軍航校兵伍長

高橋元

比島 派遣 昭和八年冬五五部隊

隊 (第十獨立整備隊)

野北重吉

昭和二十年五月 比島 切込隊

野北海野

比島 不審之島 八口下附近

親友

3-12

現認證明書

本籍地

所屬部隊 成中九九三八

階級 陸軍中尉 氏名

一 死亡年月 昭和二十年五月十日廿一時 分

一 死亡場所 比島ササノサノ峠 第一峠

一 死亡區分 頭部 貫通銃創

一 姓名

死亡當時状況

ササノサノ峠 第一峠 在り取跡、敵斗甲後方部隊
ヨリ射場ニ到着す、線ニ行力下線中、死體見出、敵子
ヲ通過中ニ、頭部ニ自射小銃彈貫通、二三小銃死
亡現認す

昭和二十二年三月八日

現認者

現住所

元所屬部隊 成中九九三八

階級 中尉 氏名

6-12

現認證明書

本籍地

現住所 右ノ同ジ

所屬部隊 第10航空軍 独立第7機員隊

官氏名 陸軍陸軍一ト兵 (死亡前)

死亡場所 バグンバヤン

死亡區分 瘧疾

死亡日時 昭和二十二年五月十日 廿四時

死亡傷(病)名 マラリヤ瘧

留守擔當者住所 現在外ニ同ジ

續柄氏名 妻

右證明 する

昭和二十二年 月 日

遺囑書住所

元所屬官氏名

第10航空軍 独立第7機員隊 隊員

16-11

現認證明書

本籍地

現住所

所屬部隊

官氏名

死亡場所

死亡區分

死亡日時

死亡傷(病)名

留守擔當者住所

續柄氏名

右證明

昭和二十二年

月 日

現認者住所

元所屬官氏名

右同ジ

方四航空軍独立方七機用砲隊

軍陸軍一ト兵(死亡前)

ガリマリア

戦死

昭和二十年五月十日十三時

胸部貫通

現住所同ジ

妻

する

方四航空軍独立方七機用砲隊

14-11

現
証
明
書

比島派遣 曉第一六四三部隊 二中隊

別名 藤澤

陸軍上等兵

昭和二十年五月十日

比島ルノ島ニ於テ
カウヤン

挺身斬込

ニ依リ戦死ニ戦功ヲ著セルコトヲ現

認ス

昭和二十年十一月十一日

現認者元 曉第一六四三部隊

隊長 陸軍上等兵

現任所

氏名

8-11

三都

死亡者證明書

調製年月日

昭和三年八月廿八日

本籍地

海軍部隊(通船員)

死亡年月日

死亡区分

死亡事由

死亡場所

死亡原因

死亡時間

死亡場所

死亡原因

死亡時間

死亡場所

死亡原因

死亡時間

昭和九年十月廿九日北サント上陸時部隊ノ撤退甚シク
体位日増シシ悪化ス然レドモ士氣旺盛ニシテ再々ノ戦斗
ニ我果ヲ構テ終戦當時ニ生存者少ク状況持テ悪化故ニ
死亡者ノ多ク見ル所ナリ

死亡者證明書

戦死

死亡事由

頭部貫通銃創

昭和三年八月廿八日

死亡場所

ルソン島リザール洲クナイ

曉茅一六七九四部隊

隊

歩

歩

歩

[Redacted]

現住所
海軍基地
第六隊
第三隊
第二隊

3-11

現認(事實)證明書

本籍地

所属部隊

職業年

役種

兵種

昭和二十年五月十日

兵名

年 月 日生

一、死亡年月日時分 昭和二十年五月十日午前十二時 分頃

二、死亡原因及傷病名 戦死

三、死亡場所地 島三ノ北方面に於て之に於て戦死

四、死亡状況

本人昭和十九年五月在青森市にて戦死し是日同年十月青森市に於て戦死し是日同年十月青森市に於て戦死し是日同年十月青森市に於て戦死し

五、遺骨及遺留品の有無 遺骨は不明なり遺留品は不明なり

六、死亡に関する書類の有無 遺照はなし遺言はなし

右の通り相違なき事を証明する

昭和二十年六月十日 元所属部隊(有) 島三ノ北方面に於て之に於て戦死

(通称名) 先國 許次郎

現住所

現職官等氏名 工兵上等兵

一、死亡者本籍地

二、留守担当者住所(親氏名)

右の通り相違なきことを証明する

昭和二十年七月十日

[Redacted signature area]

印

現認證明書

比島派遣組第七二部隊 [redacted] 隊

陸軍一等兵 [redacted]

右者昭和三十年五月十日比島に於て

マラヤニ依り戦死(戦病死)セルコトヲ現

認ス

昭和三十年五月七日

現認者元組第七二部隊 [redacted] 隊 陸軍階級

現任所 [redacted]
氏名 [redacted]

現認證明書

比島派遣組第七二部隊 [redacted] 隊

陸軍一等兵 [redacted]

右者昭和三十年五月十日比島に於て

マラヤニ依り戦死(戦病死)セルコトヲ現

認ス

昭和三十年五月七日

現認者元組第七二部隊 [redacted] 隊 陸軍階級

現任所 [redacted]
氏名 [redacted]

1-10

戦歿者確認(證明)書

- 一、死歿者所属部隊名(通稱) 陸軍第一〇二〇部隊
- 一、徴集年 昭和三十八年 役種 現任 兵種 歩兵
- 一、官階(死歿前) 兵曹 (死歿後)
- 一、氏名 [Redacted]
- 一、死歿場所 比叻 山
- 一、死亡區分(事由) 戦死
- 一、死歿年月日時 昭和五十年五月十一日 午後一時
- 一、死歿者本籍地留守擔當者 [Redacted]

右確認(證明)ス

昭和五十年一月廿三日

元所属部隊長 佐野 一 少佐

現住所 [Redacted]

元官等級 兵曹

氏名印 [Redacted]

註 死亡事由、場所ハナルベシクソシク特ニ格闘後ノ死亡ハ明細ニ生死不明ニナリタ者ハソノ前後ヲクソシクオ知ラセ下サイ

宛 先 [Redacted]

地方世話部慰恤係

課長	係長	主任	(課別)
職級者備部隊明番 昭和三十二年七月廿七日	固有部隊名 死亡前階級 衛 集 年 大 15 役職一 予 兵備一 牛 勤一、六七二部隊 年 月 日生	留守階級者 現階級 綴氏名 今右 養父 右の首昭和廿年五月十日十八時頃分バリヤ峰附近に於て敵弾に依り戦死せしことを確認す	遺留品ナシ 遺骨ナシ 3. 跡塚標類ナシ 其の他 現住所 所属部隊 所屬部隊 陸軍兵長 陸軍兵長三五九大隊

14-10

昭和二十一年 月 日 第 號

地方世話部 死亡者 認定 票

昭和二十一年 月 日 製
 留 守 業 務 日 調 製

所屬部隊名 固有名 独歩上隊 通稱名 泉五三四 隊

本籍地 種 役 種 兵 種 官 前亡死 後亡死 上 名 氏

年 齡 昭 五 國 兵 步 一 上 名 氏 平 月 日生

死亡年月日時 昭 二 〇 五 一 〇 死亡場所 鎮部貫通 銃創

死 亡 區 分 戰 死 傷 病 名 氏 名 氏 名 氏

現 住 所 同 在 籍 地 氏 名 名 籍 所 見

遺 骨 状 况 現 地 埋 葬 無 之

右 現 認 可 元 泉 五 三 四 部 隊 隊

路 經 手 入 料 費 及 料 費 在 調 査 認 定 者 留 察 留 察 者

決 判 官 階 級 認 定 進 級 告 知 記 録

56-1

